

製品名: BAG2 (17W11) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe07435**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ICC/IF 1:100-1:200
分子量	24kDa

抗原情報

遺伝子名	BAG2
別名	BAG 2; Bag2;
遺伝子 ID	9532.0
SwissProt ID	O95816
免疫原	ヒト BAG2 の合成ペプチド

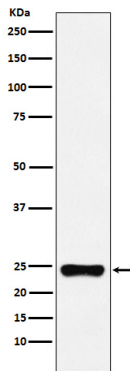
背景

基質遊離を促進することにより、HSP70/HSC70 のシャペロン活性を阻害します。HSP70 および HSC70 シャペロンタンパク質のコシャペロンです。ヌクレオチド交換因子 (NEF) として作用し、HSP70 および HSC70 タンパク質からの ADP 遊離を促進し、それによってクライアント/基質タンパク質の遊離を引き起こします (PubMed:24318877、PubMed:9873016)。

研究分野

細胞生物学、アポトーシス、細胞内、Bcl2 ファミリー、シグナル伝達、タンパク質輸送、シャペロン、がん、細胞死

画像データ



HeLa 細胞溶解物中の BAG2 発現のウェスタンブロット分析。